

「人気ブログを作るコツ」

木村税務会計事務所 所長 木村 聡子 あきらこ

ブログって何？

ブログを作ることが、ブームから文化になりつつある昨今ですが、まずはブログのことをご存じない方のために簡単に解説を。ブログとは、ウェブサイトのURLとともに、覚え書きや論評などを加え記録 (Log) しているインターネットサイトのことを、「WebをLogする」という意味から「ウェブログ」というのが本来の名称で、略して「ブログ」と呼ぶようになりました。ですので、英語圏の方にブログと言っても通用しないのでご注意ください。なお「ブロガー」とはブログの筆者を意味する言葉で、これも最近は一般的な用語になりつつあります。

日本で独自文化に発展したブログ

米国等ではもともと情報記録が主な目的だったブログですが、日本では、独特な発展を遂げつつあります。ブログをウェブ上の私的日記として活用する人がこの1〜2年でぐっと増えてきたのです。なぜこれほどまでにブログが日本で浸透したのでしょうか？ 私見ですが、日本人の「日記好き」に原因があるのではと思うのです。「土左

日記」「更級日記」など、いにしえの平安時代からの日記好きの国民性が、独自のブログ文化形成の要因ではないでしょうか。

なぜ「ブログ」なのか？

ところで、それまでもホームページやBBS (掲示板) などのコミュニケーションツールはありましたが、ここまで盛んではなかった「ウェブ日記」。なぜブログ出現で一気に花開いたのでしょうか？

ホームページは作成・更新に専門的知識を要します。BBSは、管理者とそこに集う人とのテキスト (文字) ベースのやりとりで終わってしまい、記録機能が充分ではありません。ところがブログは、ホームページの記録機能・表現力と、BBSのコミュニケーション機能・簡便性という両方の長所を兼ね備えています。また、ウェブ作成言語の知識が無い一般の方でも、テンプレートによって簡単に美しいブログが作れるようになりました。それが、これほどまでのブームになった理由では？ と思います。そして、私がブログを始めたきっかけも、実はこのブログの利便性に関係します。

BLOGGER SUMMIT

「税務会計系ブロガーサミット」サイト
<http://blog.livedoor.jp/akirakokimura/>



私がブログを始めたきっかけ

昨春秋、私は事務所の公式ホームページを開設しようと思いましたが、事務所所在地・沿革・サービスメニューについて対外的にアピールするホームページは、いまや税理士・会計士にとっても、事務所案内のパンフレット以上に、PRに欠かせないものになっています。

しかしながら、最新のウェブ作成言

語を駆使して作られるホームページは、生半可な素人知識では大刀打ちできないほど、作成・更新が困難になります。当初、「ホームページの土台の作成は業者に頼んで、税法の最新トピックスや、事務所からのお知らせについては、自分で更新しよう」と思っていたのですが、ホームページ作成業者の方とやり取りしている過程で、それは甘い考えであったということに気が付きました。ただ、自分で更新するのが

技術的に厳しいからということ更新を外部の業者に頼んだら、頻繁に更新すればするだけコストがかかりますし、ホットなニュースをタイムリーに届けることも難しくなります。情報発信型事務所を目指し、そのツールとしてホームページを活用しようと思っていた私でしたが、さてどうしよう…。

そこで、以前遊び半分でプライベートブログに手を出したことがあったのを思い出しました（3ヶ月坊主くらい

で更新はストップ。アクセス数も1日数件程度。まさにブログサービスマスターにとつて、サーバー容量の無駄だったことでしょう……。まずはこのブログを使って「事務所通信」代わりとし、事務所の公式ホームページとリンクさせよう。そう思ったのが、私のブログ誕生のきっかけでした。

人気ブログになるポイント

さて、せっかくブログをやるからには評判の良い人気ブログにしたい、というのが多くのプログラマーの本音だと思えます。そこで、プログラマーの関心事のひとつである「人気ブログにするコツ」について書きたいと思えます。

巷でも「人気ブログにするコツ」についての本やガイドをよく目にします。しかし、これらのノウハウは一般のブログには有効であつても、それなりに時間と労力を要しますので、多忙な税理士・会計士には向いていないような気がしません。そこで、私がネットサーフィンで数多くの税務会計系ブログを見てきた結果、「つついアクセスしてしまうブログ」に共通しているポイントについてお話ししたいと思います。

王道はただひとつ！ ひたすらに ブログのポジションを明確に

人気ブログにするための王道は、細かいことを除けばただひとつ、「ブログのポジションを明確に！」ということだと思えます。「ポジション」というと堅苦しいですが、もっとわかりやすく言えばいわば「芸風」です。「よし、ブログを立ち上げよう！」と思つても、どんなブログにすれば良いのか、最初は迷ふことと思えます。なので、はじめは試行錯誤して良いと思えます。でも、「芸風」が固まったら、あとはそのまま突っ走ることが大事です。私のお気に入りのブログも、その人の味・個性に一本筋が通つているものばかりですから。

そこで、「芸風」を固めるヒントになれば、ということ、以下は(私なりの分析結果ですが)「税務会計系ブログ・四つの類型」です。このタイプの中で、どんなブログだったらのびのび書けそうですか？ もちろんこの類型に拘ることなく、自由な発想のブログが出てくるといいなと思つています！

① ホームページ風ブログ

ホームページ代わりにブログを使う

タイプ。ブログの編集の仕方と工夫によつては、通常のウェブサイトに見劣りしないオフィシャルページを作ることが可能です。ただしブログ上級者かウェブ作成のブロでないと、このタイプを作成するのは難しいです。まずは次の②④のタイプのブログからスタートし、慣れてきたらこのタイプにチャレンジすることをお勧めします。

② 所長日記ブログ

所長の日常や思いを日記形式で、間わず語り風にアップするタイプ。素顔や趣味を披露することで親しみを抱いてもらい、クライアントとの距離が縮まる効果が期待できます。所長だけでなく職員が日記を書いているブログもあります。ただしセンスや文章力がないと、ブログ読者がドン引きしてしまう可能性が……。ご注意を！

③ 情報提供ブログ

まず運営しやすいのはこのタイプだと思います。税理士・会計士は、税制改正等の税務関連ニュースや税務行事(申告期限等)など、タイムリーな情報を提供しなくてはならない職種ですので、情報を即時更新できるブログは、実は税理士・会計士にとつてはたいへん便利なメディアです。ちなみに私の

BLOGGER SUMMIT



ブログもこのタイプ…のつもりです。

④ 特集ブログ

③の亜種ですが、事務所のホームページがあるからブログはやらない、と仰る方にもオススメしたいブログの活用方法です。前述のとおり、ホームページはそう頻繁に更新できませんし、ページの構成を大々的に変えることも難しいです。なので、確定申告等の時事ネタや、新会社法などの興味のあるテーマについて情報発信したい場合には、母屋(ホームページ)から切り離して特集ブログを立ち上げるのも一手です。

* * *

繰り返しで恐縮ですが、ブログ成功の第一のコツは、自分がブログを通して

何をしたいのか明確にし、そのコンセプトに添ったタイプのブログを立ち

上げ、そのタイプを貫くことです。所長日記を読ませたいのか、情報提供をいやふやなブログでは、固定の読者はつかないと思います。そして読者のターゲットを、同業者(税理士・会計士)・クライアント・不特定多数の納税者のどこに定めるのか決めることも重要だと思えます。そしてこのあたりをきちんと固めるためには、ネットサーフィンでより多くのブログを見ること。そして、習うより慣れるで、まずはブログを立ち上げて、一ヶ月くらいは毎日欠かさず更新してみることで

ないでしょうか。

エピソード

私は「ブログアクセス数アップ」については触れません。なぜなら「アクセス数が多いブログ」「人気ブログ」とは思っていないからです。「人気ブログ」すなわち「ファンのいるブログ」は、たとえ読者の数は少なくても、固定的継続的に支持されるブログ、と思っています。税理士・会計士のブログは、タレントブログのように万人受けする必要はない。定めたターゲットに対して、ぶれない視点で黙々と情報発信していくことこそ、土業ブログのあり方だと思っております！



木村 聡子 (きむら あきらこ)

法政大学法学部卒

1999年税理士試験合格、2002年木村税務会計事務所開設

現在 木村税務会計事務所 所長

日本初のLLP、インブルーム有限責任事業組合所属

税理士としては珍しく、中小企業だけでなく、投資ファンドを顧問先に持つ。資産税関係の税務相談や、新会社法セミナー講師についても実績がある。エコノミスト誌「会社法革命」ほか執筆・連載多数。

<http://kimutax.livedoor.biz/>